

美術を学ぶ君たちへ 3年生

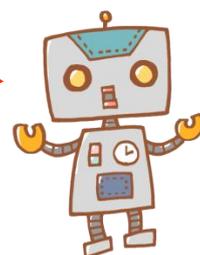
学校で一緒に学べなくても、美術の学習は進められます。

例えば、身の周りにある美しい物に目を向けて「いいな」とか「きれいだな」と心を震わせることも美術の学びを深める基本的な力につながります。

美術の学習目的は・・・

生涯を通じて美術や造形の世界に関心を抱き、造形的な感覚や判断力を自らの生活に活用できる資質・能力を身に付けること

「人工知能（AI）がどれだけ進化し思考できるようになったとしても、その思考の目的を与えたり、目的のよさ・正しさ・美しさを判断したりできるのは人間の最も大きな強みである」と言われています。このように美術を通して学び、育つ資質・能力は、君たちの一生に渡り、心豊かに未来を生き抜く力が育つことに深く関係しています。



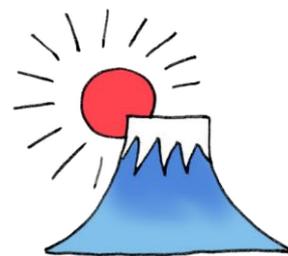
学校が始まらない今は・・・

自宅で取り組める美術の基本的な力を伸ばす「自分の中でのよさや美しさを感じる心を見つめるための造形的な見方・考え方を育てる題材に取り組みましょう。

学校が始まれば・・・

いままでに学んできたように自分で考え、造形的な見方・考え方を働かせながら、人間の強みを伸ばし、鍛えていく沢山の学習が再開します。

これらは単に美しい作品を作るだけでなく、一人一人が課題の中でそれぞれに思い描いたゴールに向かって学び方を学びながら、自分なりの答えを見つける事だと言えます。



学習の進め方

3年生は、いままでの学習で育てた見方や感じ方をさらに深め、自然や身の回りの造形、美術作品や工芸作品などの生活や社会における美術の働きや美術文化について独創的・総合的に考え、自分なりの根拠をもって多様な言葉で表せるようにしていきましょう。

「鑑賞の時間」 ～作品をよく見て感じて考えてみよう～

臨時休業明けに提出です！

学習目標：作品の表現（形や色彩）からよさや美しさを感じ、表現したかった作者の思いを言葉にしてみよう【鑑賞】

2・3年下の教科書P24～31と資料集P110～113に載っている作品について①と②の課題に取り組みましょう。

①上記にある作品の中から2つ以上選び、模写（同じように描く）する。描く材料は自由。（色鉛筆など）

ポイント！：何がどのような形で描かれていて、どんな色彩なのかをじっくり見つめ、全体から受けるイメージも感じましょう

②①で描いた作品について、作品を通して表現したかったことは何かを考えて記入する。（文章でも絵でもOK）

ポイント！：どこから感じたのか、どうしてそう思ったのか、全体や気になる部分に注目して、なるべく詳しく記入しましょう

※授業が再開したら、発表しますので準備しておきましょう。

① 作品の模写			
② 作品を通して表現したいこと	<hr/>		
作品名		作者名	

① 作品の模写			
② 作品を通して表現したいこと	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>		
作品名		作者名	

☆チャレンジ課題☆ 「日本」と「西洋」の表現についてまとめてみる・・・

--

想いをカタズに ~抽象表現の楽しみ~

友達や先生と話すときに、「それってどういう意味？」って感覚、感じたことがありますか？「はんなり」とか、「けなげ」って、君にはどんなイメージですか？「アイデアをひねる」って？どんなイメージ？

普段使っている言葉、調べ学習に出てくる新しい言葉には、**どんな言葉にも独自のイメージがあります。**

例えば「もやもやする」という言葉に「どんなイメージ」を持ちますか？誰がどんな場面で使うかによってそれぞれ印象が違って来るものですが「**こんな場面の君の場合は？**」では練習です、ちょっと考えてみましょう。



例題

私が痩せたいけど甘いものがやめられないときのもやもやは「◆な色で ♪ な動きの ♪ な感じ」を言語化☆

- ① 恋の話題で「もやもやする」と感じているもやもやは何色でどんな形？動きがある？
「
」
- ② こんな時期で外で自由に遊べないもやもやはどんな色でどんな形？動きがある？
「
」

学びの視点 発想の力

この課題で身に付けたい力は、自分の内面を見つめる力と、他の人の目を気にせず、自由にイメージを膨らませて表現を楽しむことです。他の人からどう見られるかは気にせず、自分が直観的にイメージすることが大切です。



違いは怖いことではありません。違う個性のあらわれであり、多様性の証明です。他の人とイメージの違いを語り合い、自分の見方・考え方を広げて楽しみましょう。

課題

普段使っている言葉を「もしそれが見えるとしたら、わたしにはこう見える」ことを感覚的に捉えてみよう。目や耳や心、感覚のすべてを研ぎ澄まし**その言葉のもたらす意味や印象をつかみ、抽象的に立体で表現**していきます。そして完成後はその世界を写真に残します。

イメージ力を磨き、あなた自身の見方・考え方を見つめアイデアを様々な考えよう。作品を産むのは君だ！

身に付けたい力

- 1、言葉の持つ意味を探り、印象を捕まえる **意欲・発想**
- 2、じぶんが思う言葉のもたらす印象の、色や形を自由にイメージし、条件をもとに造形的に表現し、その世界を写真に残す **発想・技能**
- 3、お互いの持つイメージからくる造形物や写真を、作者の意図を感じたり、自分なりに想像したりしながらちがいを味わうことができる **鑑賞**

制作の条件

- 1 立体にしてください（自立すること）
- 2 色があればつける、ない場合はなぜないのか説明できるようにしてください
- 3 素材は紙粘土類3種類から1つ分選択、紙類、接着剤類、針金、紐、接着剤類、絵の具で計画してください
(どうしても他のものを用いたい場合、要相談)
- 4 あくまでも、あなたの持っているイメージで表現してください

文がいいかな

どんな言葉にしようかな
もの名前はダメだよな
抽象だもんね

国語辞典いるかな
いらなかな
調べてみようかな

色かあ
配色の課題から役
に立てるかな

小学校の粘土で
自由に作ったの
思い出すなあ

この言葉は
どんな印象かな
ぐにゃぐにゃ？つる
つる？かくかくかな

自由って難
しいなあ

抽象的な形ってなんだっけ？
実物を入れてていいのかな
色や形を考えるものだし
もともとの形があったらだめか

大きさはどれくらい
かなあ

様々な思いを巡らせて
考えることを楽しもう。
抽象がキーワード

こういうイメージだと
どう素材を使ったら
いいかな
ペタ~っとした感じだと...

学校が始まったら材料を選
んで作品作りがよいよ始
まるんだな！たのしみ



ことばのアイデア

イメージを形にしたい言葉をどんどん書き、まとめていこう

色と形のアイデア



アイデアコーナーは自分の頭の中を視覚化する場所、きれいに描かなくてもよい場所です。消えてしまわないうちに、メモでもいいからどんどん書き込み、アイデアで埋めていきましょう。足りなくなるくらい考えよう。

完成予想図 (色鉛筆を使ってカラーで)

デザインのコンセプト



コンセプトとは作品に対する根本的な考えのことで、最後まで大切にされるものです。「どんな言葉を、どうとらえたから、このような形や色、材料でこう表現したい」というあなたの考えを書きましょう。